



←平尾会場の会合風景

て週2回あるが、月曜日はハッピーマンデーなどで休日になることが多く、休日になると収集されない。対応はないのか。

A ごみ収集については、年間計画を立てて運営している。祭日については業者とも協議して来年度計画作成時に対応したい。(保健衛生課)

Q 分別収集(リサイクル)について、旧東町・長島町で実施状況に差はないのか。資源ごみについては還元金もあるので徹底するべき。また、リサイクル強化月間等の運動もして、町民の意識高揚を図っていただきたい。

A 3、4年前までは、分別が良くていなかったが、その後町民の皆さんにご理解いただいて改善されている。収集業者からのクレームもない。また、還元金もかなりの金額になっている。今後ともご協力をお願いしたい。(保健衛生課)

Q 現在のリサイクル対象でない品目(小さな紙箱など)についても、リサイクルの資源ごみとして出している。リサイクルできるものはリサイクルすべき。分別についての説明会を再度公民館ごとに行えないか。

A 小さい紙箱は分別品目としてお願いしていないので、通常は燃えるごみとして処理されている。地域からの声があるということでも検討したい。また、業者にも資源ごみの処理の流れを確認して、分別できるものは資源ごみとして出しているのか確認したい。(保健衛生課)

Q 生ごみ処理機の購入補助について教えて欲しい。

A 保健衛生課か総合管理課に購入後3カ月以内に領収書を添えて申請していただきたい。電動生ごみ処理機の場合は半額もしくは2万5000円のいずれか安い金額が補助される。コンポストの場合は1基当たり2、500円を助成する。(保健衛生課)

Q 平尾川床線で、ごみの投げ捨てが目立つ。看板の設置をお願いしたい。

A ごみが捨てられる場所はある程度決まっている。ご指摘の道路については確認して対応したい。(保健衛生課)

Q きれいな場所にはごみは捨てにくい。住民の意識の向上も大切であると考えます。(企画財政課)

Q 指江の風車下の公園の管理および遊具等の設置はできないか。

A 主管は水産商工課であるが、利用者があるのであれば、簡単な遊具なら設置できるのではないかと。(企画財政課)

Q 夏に奉仕作業として指江庁舎の職員で草払いをした。また旧長島町の過疎計画で遊具設置については計画してある。(助役)

A 遊具設置の計画については担当への引継ぎを行う。施設の規模については検討する(町長)

●新生活運動等について

Q 以前、冠婚葬祭等の簡素化運動があったが、現在の行政の考えを聞かせて欲しい。合併を機に一

定の線を設けられないか。

A 新生活運動が定着しなかった背景には、結婚式など町民自身が望まないものがあつたから。一部地域で実施している例もあるが、全町でもう一度実施するのは、相当なパワーが必要になるし、困難であると考えます。(社会教育課)

Q 成人式の服装を着物以外にできないか。着物の場合は経済的負担が大きい。

A 成人式は1月4日に実施する。服装については行政で制限できるのか、という問題がある。根拠はない。逆に商店からの苦情が来る。行政で決めるのは難しい。(社会教育課、教育長)

Q 参加する新成人に任せて判断させるのもひとつのやり方ではないか。(総務課)

Q 子育て・教育等について

Q 平尾地域は保育園から中学校までずっと一緒のメンバーである。他の学校との交流を増やしていただきたい。

A 交流学習は田尻小と汐見小で既に実施している。平尾については、近い鷹巣地区の学校と合同学習などを計画できれば良いと考えます。平成19年度からは「長島版郷中教育」を実施して大人数の中で切磋琢磨していけるような機会を作っていききたい。(教育長)

Q 高校跡地の利用については、どのように考えているのか。

A 長島高校跡地の活用は、非常に重要な問題である。県の施設であるが、企業誘致等も含め跡地利用について研究する。知事にも要

望・提案していく。(町長)

Q 食生活改善推進員の活動について

A 食生活改善推進員をしているが生かせる場があまりない。料理実習などを行っても参加者が少ない。補助金はあるが、材料代までの負担はできない。地域に向向いの健康づくりや料理実習などでもできるので、人集めに行政も協力して欲しい。また、開催日や時間も考慮して欲しい。

Q 保健係とも話をして、行政サイドからの案内・紹介も行いたい。日時等も考慮したい。(保健衛生課)

A 材料代などの費用負担については、現在、行政改革で補助金等も含めて全てについて見直しが進められており難しいと考える。(企画財政課)

Q 行政改革は全てを縮小するというわけではない。行革により浮いたお金で新しいこともやれるようになる。(町長)

Q その他

Q 小児科医が阿久根市、出水市にしかない。専門医なので長島に来て欲しい。

A 現在、小児科医を要望しており、平成19年4月に間に合うよう努力する。(町長)

■指江会場
10月10日 役場指江庁舎

●ごみの問題について

Q 生ごみの減量化を一生懸命やっている。合併後の燃えるごみの収集が週2回になったが、ど